

## 《課題名を記入》

前立腺がんの悪性度や浸潤・転移を制御する遺伝子の解析

## 《研究対象者を記入》

2010年1月1日から2022年4月30日まで滋賀医科大学泌尿器科において前立腺がんの手術によって病巣部を全摘出された患者さん、前立腺生検によって前立腺がんと診断された患者さん

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報（及び生体試料）を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意は頂かずに、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加（試料・情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：前立腺がんの悪性度や浸潤・転移を制御する遺伝子の解析

研究期間：2017年7月6日～2025年3月31日

研究機関・実施責任者：滋賀医科大学 分子病態生化学 扇田久和

### (2) 研究の意義、目的について

前立腺がんはその悪性化によって増殖速度が高まるのみならず、前立腺外組織へ浸潤して転移し、患者さんの予後を悪化させることが知られています。しかし、現在でも前立腺がんの予後を著しく悪化させる原因や、どのように前立腺がんの浸潤・転移が促進してしまうのかまだ良く解明されておりません。したがって、前立腺がんが悪性化する機構や浸潤・転移が促進するメカニズムを解明し、それを抑制するための研究を行います。近年、がんの悪性化は、がん細胞自体の変異の蓄積に加えて、がん細胞ががん周囲に存在する間質（ストローマ）細胞と相互に接触すること（相互作用）も悪性化に関与することが分かってきています。このがん細胞とストローマ細胞との相互作用に着目して培養細胞を用いたモデル実験を行い、Epithelial membrane protein 1 (EMP1) と Stomatin (STOM) という遺伝子が前立腺がん細胞内で著しく増加していることを見出しました。今回の研究では、前立腺がん患者さんからこれまでの検査や手術で採取しました前立腺がん標本を使い、EMP1 と STOM の発現が、がんの悪性度や浸潤・転移のしやすさと関連するかどうか明らかにすることを目的と致します。今回の研究で得られる結果は、前立腺がんの悪性化を早期に見つけるための診断法、前立腺がんの悪性化、浸潤・転移を阻止するための創薬・治療の開発、ひいては、前立腺がんの死亡率を低下させることに大きく貢献できるものと考えております。

### (3) 研究の方法について

#### 《研究の方法》

- 患者さんから手術において全摘出した前立腺がんもしくは、生検検体として一部取り出したが

んとその周辺組織より遺伝子、タンパク質を抽出し、EMP1 と STOM の発現量を分析致します。この分析結果と既に行われている病理診断の結果とを比較し、悪性度や浸潤・転移のしやすさとの相関性を解析します。また同時に病理切片を作製し、EMP1 と STOM を検出することができる染色法を行い、がん部位においてこれらの分子が発現している場所や発現の様式を顕微鏡下撮影によって記録します。

・利用する試料や情報等の項目

一般的な名称（手術によって摘出された前立腺がんまたはその周辺組織）

試料や情報等の項目の内容（摘出された前立腺がんの病理診断の情報と、EMP1 と STOM の発現量、発現パターンのデータを採集し、その相関性を検証します）

#### (4) 個人情報の取扱いについて

《個人情報の取扱いに関する記載》

データは匿名化を行った上で解析します

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

#### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

#### (6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

#### (7) 利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用（又は他の研究への提供を）停止することができます。停止を求められる場合には、下記（8）にご連絡ください。

#### (8) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 分子病態生化学 扇田久和

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2162

メールアドレス：hogita@belle.shiga-med.ac.jp